

平成25年度第1回青森市景観審議会 会議概要

会議名	平成25年度第1回青森市景観審議会
開催日時・場所	平成25年5月27日(休) 9時30分～12時00分 青森市役所 第2庁舎2階 庁議室
出席者	<審議委員> 阿部委員、安保委員、板垣委員、近藤委員、斎藤委員、櫻田委員、佐々木委員、須藤委員、竹浪委員、玉熊委員、対馬委員、藤川委員、水尻委員、森内委員、山本委員 <事務局> 都市整備部 工藤部長、小野理事、桜庭次長、 都市政策課 長井課長、工藤副参事、武田主幹、木村技師、中堤技師 <事業担当課> 地域サービス課 内田課長、吉田主査 浪岡事務所健康福祉課 加福副参事、小笠原主事、平野専任員 道路建設課 奈良岡課長、小田主幹、工藤主査 住宅まちづくり課 佐々木課長、田中主幹、今井主査
欠席者	石澤委員
担当課	案件1【横内支所の整備 横内市民センター増築工事】 【資料1】横内支所の整備 横内市民センター増築工事)資料に基づき説明。
近藤委員	既存の建物は、塗装の吹替えをするのか。
担当課	吹替えをする予定はない。
近藤委員	色があせた状態のものと、新しいものが並ぶということか。
担当課	既存の建物は37年経っており、外壁材の劣化が進んでいるが、現在の色に合わせる形で仕上げたいと思っている。
山本委員	増築部分について、もう少し体育館とロビー部分との離隔をとったほうが良いと思うが難しいか。
担当課	さまざま検討したが、地域の方々から駐車スペースは少なくとも現在と同程度確保して欲しいという意見があったため、現在の配置としている。
斎藤委員	新しく増築する部分と既設の建物との色彩について、違和感がないようにお願いする。
担当課	ただ今のご意見を踏まえて工事をする。
竹浪委員	以前、計画段階の審議の際に、既存の建物と増築部分の建物とが外から見て一体化するようにと審議会として意見を出したが、今回、そのことに配慮した形になっているので、大変良いと思う。

議長 佐々木会長)	前回審議会で提案したことが配慮されているということで良いというご意見がでたが、他はいかがか。 ご意見がないようなので、当審議会としては、この案件に対して意義なしと判断する。
担当課	案件2【国民保養センター花岡荘改修事業】 【資料2】国民保養センター花岡荘改修事業資料に基づき説明。
阿部委員	浪岡庁舎周辺工事については、中世をイメージしているが、今回の案件も中世のイメージで整備するのか。 また、工事の際に、グラウンドを資材置き場にするのか。
担当課	浪岡地区については、『中世の里なみおか』という全体のコンセプトがあり、庁舎付近については中世の里というイメージだが、今回の案件である花岡荘周辺は、自然・健康といった自然に親しむというコンセプトで位置付けている。 グラウンドについては、今のところ工事中でも使えるようにしたいと考えている。
水尻委員	二階に健康増進部門があるが、この建物を利用する対象者はどういった人を考えているのか。
担当課	確かに健康の森・健康増進という面で高齢者を意識しているが、対象者は全ての市民で考えている。
齋藤委員	周辺の樹木や森の整備はしないのか。 また、近くに農村環境改善センターがあって相当古いようだが、新しい建物が建つと違和感がでてこないか。
担当課	樹木等については、敷地を整備するにあたって、なるべく残せるものは残して、今まである景観をそのまま維持しようと考えている。 隣接する農村環境改善センターについては、地域の方の集会所的な役割があり、地域のニーズがあるので、そこは当分残していきたいと考えている。
森内委員	現在の使用状況を拝見すると、機能として動いているのは温泉しかなく、その他の周りの施設に関しては、あまり使われていない状態になっている。 この状況で床面積が1.5倍になるとのことだが、この地区でこれからの本当に必要な規模なのか。今回はまだ計画段階なので、魅力とこれからの必要性について検討するべきではないか。
担当課	今、基本設計を進める中で、住民の方のご意見等を伺いながら、今回の計画をまとめている。また、健康の増進部門ということで、その分面積的にも増えているが、行政としては過大ではなく、住民とも話し合いながら適正な規模を定めている。
森内委員	市全体としてその施設の規模等を考えていくべきと考える。 ここの魅力は温泉なので、広い原野を見ながらお風呂へ入れるという施設のほう

	が住民のためには良さそうな気がする。
櫻田委員	この施設は誰でも使うことができ、青森市からも弘前市からも、あるいは観光客も来る施設となる。浪岡地区の健康づくり機能も併せての機能であり、非常にいいのではと感じている。
玉熊委員	建物の整備と併せて入り口のサインについても見直しを検討していただきたい。 また、温泉については、高台にあるということで、露天風呂があれば景色を楽しむ地域の方が喜ぶような温泉になるのではないかなと思う。 最後に、イメージパースを見ると、入り口の所にモニュメントみたいなものが見えるが、モニュメントを造るのか。
担当課	検討していきたい。 なお、モニュメントについては、できれば地区をイメージしたものを設置したいと考えている。 また、露天風呂に関しては、かなり検討したが、ここの地域が自然豊かで虫が多いことから、露天風呂ではなく、中の浴槽を工夫してみたいと考えている。
山本委員	高さに建物が周りの林の中に溶け込んで、アプローチをしていくと現れてくるような感じになるのか。 また、建物の配置について、西側の方に正面性が出ているようだが、この配置に至るまでに、景観的にどの配置が望ましいのかという議論がもし出ていれば聞かせてほしい。
担当課	花岡荘が高い場所にあるため、道路を上がって入ってくると建物がだんだん見えてくるようなイメージである。 建物の配置については何パターンか検討したが、地形的に崖があって制約を受けてしまう等、色々考慮した結果、現在の配置としている。
須藤委員	農村環境改善センターの外壁はどのような色か。
担当課	資料２ページ目の写真の左上の建物が、改善センターになる。
須藤委員	花岡荘の外観の色はまだ決まってないのか。
担当課	まだ決まっていないが、木をイメージした色を考えている。
玉熊委員	東側の眺望が一番いいのか。
担当課	東側は八甲田も見える等、眺望が良い。この眺望が良い方に風呂場を配置するように計画している。
齋藤委員	予算のこともあるだろうが、景観ということをふまえて、やはり樹木の整備についても検討してもらいたい。
担当課	検討する。
議長	他いかがか。特になければ提案いただいたものについて、審議会としては

佐々木会長)	よしということにするが、植栽や施設の規模等についていくつか意見が出たので、検討していただくようお願いする。
担当課	案件3【中心市街地歩道融雪施設等整備事業】 【資料3】 中心市街地歩道融雪施設等整備事業資料に基づき説明。
玉熊委員	樹木の計画があればお聞かせいただきたい。 また、隣地に駐車場がある場所に平板ブロックでは割れたりしないのか。
担当課	公園河川課と相談して、植樹のスペースを設けるか相談中であり、必要であればそのスペースを設けたうえで2m幅の融雪施設を設置したい。 平板ブロックについては、厚さ6cmで、熱伝導率も良い新しいタイプのものを想定しており、その下にはセメントの粉と砂を混ぜたものを敷くため、今までのものより丈夫であると考えている。
藤川委員	県庁前の通りは桜御影調ではなく、モノトーンで絵を描いたような形になっているが、今回はどのようなイメージのものを考えているか。
担当課	30cm角の平板を想定しており、⑧番の写真のイメージである。 色については桜御影調を考えている。
議長 (佐々木委員)	街路樹に対して平板ブロックは、透水性のものでなくてよいのか。
齋藤委員	樹木に対しては透水性のものが好ましいと思う。
議長 (佐々木委員)	透水性のものは耐久性や価格の問題で採用できないのか。
担当課	街路樹がある部分は植樹マスで囲い、樹木に水が浸透するようにする。
玉熊委員	植樹マスと融雪のヒートパイプの部分とは防根シートで囲った方がよいと思う。
担当課	そのようにすべきだと考えている。
議長 (佐々木委員)	他いかがか。 ご意見がないようなので、当審議会としては、この案件に対して意義なしと判断する。
担当課	案件4【市営住宅小柳第一団地建替事業】 【資料4】 市営住宅小柳第一団地建替事業資料に基づき説明。
齋藤委員	建替えになると敷地の空間が広くなると思うが、その部分については何か計画があるのか。
担当課	入居者の皆様の駐車場、駐輪場、それから児童遊園や緑地等を整備する予定である。
板垣委員	建替え前の小柳団地の緑地は市営住宅や県営住宅の排雪場になっているのか。

担当課	一昨年までは市の道路除雪の雪の堆雪場として利用していた。 昨年度は今後建替えに向けて事業が進んでいくということで雪捨て場にしていなかったが、豪雪のため、2月、3月頃には一部雪を置いた場所もあった。 今後は雪捨て場ではなく公営住宅の用地として活用していくことになる。
議長 (佐々木委員)	集会所のある赤の点線で囲った部分はどのような土地利用となるのか。
担当課	小柳小学校の体育館、あるいは校舎本体の建替え用地として活用していく予定である。
水尻委員	集会所が隅の方の小柳小学校の南側に計画されているが、何かあったときに集まる場所なので、市営住宅の近くにあったほうがよいと思う。
事務局	この場所に集会所を計画しているのは、今後、学校との合築の可能性等を検討し、もっと地域の人に使い勝手のいいような施設にしたいということで、現時点ではこの位置に仮置きしている状況である。
玉熊委員	道路から洗濯物が見えないように何か工夫できないか。
事務局	今後の実施設計では、道路いっぱい建てないとか、レイアウトには配慮していきたいと考えている。
板垣委員	6階から10階建ての建物が通り沿いにできるということで、周辺に配慮した色彩等について考慮していただきたい。
議長 (佐々木委員)	現在の配置は北側の住宅地の日照を考慮して、北側を広く空けて駐車場等を配置するのか。
担当課	北側の日陰等考慮してこういう配置にしている。
森内委員	市と県の公営住宅に青森県のマークと青森市のマークはつづのか。
事務局	県と協議した上で検討していく。
玉熊委員	無機質な空間にならないよう、緑が多い計画としていただきたい。
山本委員	小学校の前に6から10階建ての相当なボリュームのある建物が建つということで、もう少し道路から後ろに離すことはできないか。
事務局	実施設計で検討する。
議長 (佐々木委員)	他いかがか。特になければ提案いただいたものについて、審議会としてはよしということにするが、いくつか意見が出たので、これらの意見に配慮して設計を進めていただきたい。
	— 終了 —